

川崎南部病院



Time's

医療法人社団 葵会川崎南部病院

〒210-0822

神奈川県川崎市川崎区田町2-9-1

TEL 044-277-5511

FAX 044-277-5568



- ・消防訓練
- ・薬剤科紹介
- ・栄養科美味しいページ
- ・健康教室ご紹介
- ・職員紹介
- ・ふれあい看護



薬剤科職員一同



事務長ご紹介



事務長 鷹野 邦宏

川崎南部病院で事務長を務めさせて頂いております、鷹野邦宏と申します。当病院が開院して間もなく2年目を迎えようとしております。

「地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します」という病院理念のもとスタッフ一同、粉骨邁進してまいりました。

2年目となる当院では心臓血管外科、脳神経外科などの先端医療導入、ICU開設、緩和ケア病棟開棟など、地域の皆様がより一層、安心して頂けるための設備を整えて参ります。

また、月に1回開催しております「川崎南部病院 健康教室」などにおいて、地域の皆様に予防医療の重要性や食生活の改善など身近な話題を、当院の医師やスタッフが分かりやすくご説明させて頂いておりますが、今後も地域の皆様に様々な情報を発信させていただきたいと思っております。

日頃より病院運営にご協力、ご理解いただいております、6町会の皆様には今後ともご鞭撻いただきたく、よろしくお願いいたします。

この先も愛される川崎南部病院を目指して、職員一同、邁進してまいります。

スタッフ紹介



第2回目となりました。今回は総務課長の三浦 真一さんです。健康教室の司会などでおなじみの方ですが、病院の縁の下の力持ちとして日々業務にあたっている職員です。

皆様はじめまして、総務課長を務めさせて頂いております、三浦真一と申します。私は主に病院の裏方で病院運営に関する事務の仕事をしております。患者様との接点がありませんので、馴染みの薄い方がほとんどかと思いますが、何かございましたら、お気軽にお声掛けいただければと思います。

また、皆様が安心して病院に受診していただけるよう、院内の整備等を進めて参りますとともに、健康教室の開催や広報誌の発刊など皆様により良い情報を発信させていただければと思います。健康教室につきましては、多くの方がご参加下さいまして、非常に好評いただいております。ご興味がありましたら、ぜひご参加下さい。



総務課 三浦 真一

部署紹介

薬剤科



薬剤科では現在、常勤薬剤師10名、非常勤薬剤師1名、調剤事務2名のスタッフで一部の外来患者様、及び全ての入院患者様が使用する薬剤の全てを供給しています。

患者様が服用される薬剤の調剤業務や院内製剤の調整業務以外にも、院内各部門における医薬品の保管・管理業務・病棟における患者様への薬剤の説明や医師、看護師への情報提供、糖尿病教室や健康教室への参加、医療安全や感染対策、NSTなどでの他職種と連携したチーム医療を行っています。



抗がん剤の無菌調整



粉薬の調剤



薬剤指導

主な業務内容

・調剤業務(内服・外用・注射薬)

主治医の処方箋に基づいて、薬剤の飲み合わせや重複、使用方法、飲み方などに問題がないかを確認したうえで、各患者様の薬剤を準備しています。入院中の患者様はご高齢の方も多く、原則として一包化(服用するタイミングが同じ薬剤を一つの小袋へまとめること)してご用意しています。

・製剤業務

市販されていない薬剤は、どうしても患者様へ必要とされる薬剤がある場合には、院内規程の手続きを経たうえで、薬局内で作成することもあります。また、薬局内にある無菌室や安全キャビネットを使用して、高カロリー輸液の調整や抗がん剤の調整も行っています。

・病棟薬剤業務

入院中の患者様の薬剤を正確に服用していただく為に、患者様ごとに薬剤をセットしたり、主治医への処方依頼を行ったりしています。また、入院中の患者様への薬剤の説明、服用状況や副作用の確認、収集した情報や服用薬剤の情報を基に医師や看護師への情報提供と共有を行いチームとして患者様の治療へ参加していけるよう心掛けています。

・医薬品管理業務

患者様や関係部門に滞りなく薬剤が供給されるように在庫管理を行うだけでなくそれぞれの薬剤に合った保管状況で品質が管理されるよう、温度・湿度・品質期限のチェックなどの管理業務を行っています。

第15回 健康教室のご紹介

9月の健康教室は形成外科の名取 悠平 先生による、「**形成外科って何するの??**」～**形成外科・美容外科専門医が教える身近な怪我の対処法から加齢に伴う顔の悩みまで**～というテーマで講演して頂きました。形成術による傷の形成やほくろの除去術などのお話しをしていただきました。



形成外科と聞いても、いつどのような時に受診をしたらよいかわからない事が多いと思いますが、意外と身近な怪我やほくろなどの治療や最近では乳がん術後の乳房形成術なども形成外科が行う治療の一つです。



第16回 健康教室のご紹介

10月の健康教室は脳神経外科 副院長 阿部 琢巳 先生による、「**脳卒中にならないために**」～**予防の大切さ**～というテーマで講演して頂きました。寒くなると増加する脳卒中について詳しく図解などを用いてお話しして頂きました。多くの方々にご参加いただき、皆さん熱心に耳を傾けていただきました。



脳卒中と言っても色々な症状があり、その症状などを見極めることが難しい時は、専門医へご相談いただく事が重要です。日頃から脳ドックなどの受診を行うことで、脳の健康状態を自身が知っておくことは重要です。



健康教室は月に1回、開催しております。参加費無料です。皆様のご参加を心からお待ちしております。

栄養科の美味しいページ

風邪を予防するために！

冬に備えて風邪をひかないようにする為には、体調をアップさせる必要があります。ビタミンAは、鼻や喉の粘膜を保護し免疫力を高め、風邪予防に欠かせない栄養素のひとつです。

かぜ予防におすすめな食品は、ビタミンAがたくさん含まれている人参やブロッコリーなどの色の濃い野菜です。また、にんにくや長ネギもおすすめの食品です。これら特有の香りがある野菜には、有効成分であるアリシンが含まれています。強い殺菌作用があり、疲れている時こそかぜをひきやすいものですが、アリシンは疲労回復にきくビタミンB1の吸収力を高めるため、ビタミンB1の豊富な豚肉などと一緒に食べると効果的です。殺菌効果プラス疲労回復で、かぜを寄せつけないようにしましょう。



寒い冬は心と身体が温まる鍋が一番！！

野菜は健康によいイメージばかりですが、少し注意が必要です。冬野菜でも生でたくさん食べ過ぎると体を冷やすので、加熱して食べましょう。鍋物にすれば、野菜以外にも肉や魚など多くの種類の食材がとれて栄養のバランスもよく、体も芯から温まります。特に冬場、冷えを感じやすい人におすすめなのは、みそやキムチなどを使った鍋です。みそや漬物などの発酵食品に含まれる酵素には、消化を助けると共に腸の温度を上げて腸の機能を高める働きがあります。さらに、鍋の薬味には、「しょうが」や「とうがらし」「にんにく」「ねぎ」などを上手にとり入れると良いでしょう。



<川崎南部病院の食事>

川崎南部病院では月1回程度の行事食及びご当地食を提供しています。

また、朝食は和食・洋食が選べるセレクトメニュー(週1回)の導入、健診センターのドック食等の提供についても対応していますので、宜しくお願い致します。

{クリスマス}



{花祭り}



{ドック食}



川崎南部病院消防訓練

平成26年11月7日、川崎南部病院が開院してから初めての大きな消防訓練を川崎市臨港消防署、川崎市殿町消防署のご指導、ご協力のもと開催致しました。

当院では、大規模災害時に患者様の安全を確保し、良質な医療の提供が出来ることを目標とし、スタッフ一同訓練に参加させていただきました。

当日は梯子車による救助訓練や起震車による地震体験、消火訓練などを実際に行いました。



実際に7階病棟に梯子車を使用した救助訓練は、災害時に患者様の安全を守るためにも重要な訓練でした。



起震車で地震体験しました。大きな揺れに職員一同ビックリし実際の地震時に患者様の誘導に役立てられたらと思いました。



消火訓練



起震車による地震体験



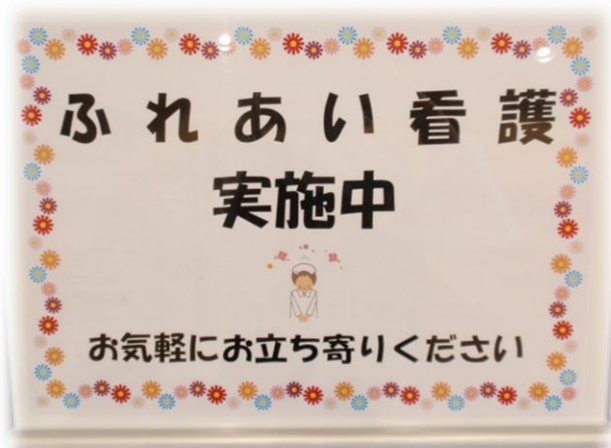
訓練後の総括

ふれあい看護実施中

日増しに寒さが身にしみるようになり、いつの間にか吐息も白くなる季節となりました。温かい鍋も恋しいですが、川崎南部病院看護部では地域の皆様とふれあい、皆様が健康でいられるよう少しでもお役にたてればと考え「ふれあい看護」を11月12日(水)に第1回目として実施致しました。

記念すべき第1回目は宣伝不足で何が始まったのかと遠巻きに見られる方が多く、あまり来て頂けなかったのが残念でした。どのような事をしてくれるのか心配と不安、期待があると思いますが、主に看護師が血圧、体脂肪の測定を行いながら皆様の健康に関するご相談等に応じ、必要であれば薬剤師、管理栄養士も相談に応じます。

地域の皆様にふれあい、身近に感じていく事と川崎南部病院をもっと知っていただきたく思っています。是非お気軽にお立ち寄り頂き、どのような事でも結構ですのでご相談頂ければ幸いです。



編集後記



寒い寒い季節がやってきました。今回は消防訓練があり、消防署の方にお越し頂きいろいろな体験をさせていただきました。梯子車で当院7階からの救助訓練を体験し、とっても迫力のある訓練になりました。部署紹介では薬剤科をご紹介させていただいています。薬の数が多いので薬剤科の方はとても忙しいなか、飲み薬、塗薬などの処方を見学をさせて頂き良い経験でした。今年度も後わずかになりました。来年度も川崎南部病院を宜しく願いいたします。風邪などに気をつけてお過ごしください。

